



乳がんサバイバーからのメッセージ

(1) ねらい

がん患者の体験を聞くことにより、がんについての理解を深めるとともに、がん患者への理解を深め、本当の意味で「生きる」ということはどういうことかを考えるきっかけづくりをする。



(2) 対象 (○の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○ 5.6	○	○	○

(3) 支援メニュー提供者

Salon de Run

(4) 形態

出前授業

(5) 関連教科等 * ()内は関連性の強い単元

体育科(保健)(小6:病気の予防、中3:健康の成り立ちと疾病の発生要因)、道徳科、総合的な学習

(6) 土曜授業

可

(7) 支援メニュー内容

内容は、私の体験談とその後の質疑応答です。

講話では、「がん」という病への理解を深めるとともに、がん検診の重要性を伝えます。

そして、人と人との繋がりの大切さや情報を入手すること(がんのこと、食事のことなど)の大切さを伝え、この先、仮に子供達の家族や保護者ががんになったり、子供達自身ががんになったりしても、「..あ..こういう心の持ち方で生きていけばいいんだ!!」と思える新しい発見につなげていきたいと考えています。

15年間民間機関のホームティーチャーとして働き、がんになった後、カナダ留学を体験しました。また、両親をがんで亡くしています。これらのことも踏まえ、学校側のご要望を聞きながら授業を組み立て、価値ある時間にしていきたいと考えています。

(8) 支援メニュー関連ホームページ

《準備中》

(9) 費用

謝金	※要
旅費	※要

(10) その他

《支援依頼・問い合わせ先》 090-6372-8016 (岸本)

※謝金: ……応相談

※旅費: ……公共交通機関利用時相当の交通費

申し込み

この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX等により直接申し込むことができます。しが学校支援センターを通じて申し込むことも可能です。

相談はしが学校支援センターへ 電話: 077-528-4654 e-mail: ma0601@pref.shiga.lg.jp